

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
**バイエル循環器病研究助成**  
**第23回研究発表会**

テーマ

**動脈疾患と抗凝固療法**

日時

平成28年9月25日(日) 14:30~16:00

会場

東京国際フォーラム G502(第11会場)  
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号 TEL. 03-5221-9000

共催

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
第64回日本心臓病学会学術集会

# バイエル循環器病研究助成 第23回研究発表会の開催にあたって

バイエル循環器病研究助成 第23回研究発表会を開催させて頂くにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、日本心臓病学会におきまして、当財団の研究発表会を開催させて頂くことになりましたことを大変光栄に存じます。第64回日本心臓病学会学術集会の代田 浩之会長をはじめ、関係各位にご指導、ご協力を賜りましたことを衷心より感謝申し上げます。

さて、この「バイエル循環器病研究助成」は、当財団が少壮研究者の独創的研究に対する助成として実施しているものであります。毎年研究テーマを定め、全国公募により研究課題を募集し、専門分野の権威者で構成される選考委員会において助成課題を決定しております。

また、決定後には、助成金の目録贈呈式を行い、翌年度には助成対象者による研究発表会を開催しております。

今回は、平成27年度に助成金を受けた研究者が「動脈疾患と抗凝固療法」のテーマでその成果を発表いたしますので、ご関心をお持ちの先生方に多数ご参加頂ければ幸甚に存じます。

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
理事長 北村 惣一郎

# PROGRAM

開会挨拶 代田 浩之（第64回日本心臓病学会学術集会 会長）  
選考経過 北村 惣一郎（循環器病研究振興財団 理事長）

座 長：堀 正二（大阪府立成人病センター 名誉総長）

## 研究課題1

14:35~14:55

動脈硬化リスクを有する慢性心不全患者に抗凝固療法が炎症性バイオマーカーに及ぼす影響についての前向き探索的臨床研究

演 者：高濱 博幸（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 医師）

## 研究課題2

14:55~15:15

アテローム血栓症の直接的抗凝固療法に繋がるプラークの血栓形成能の解明

演 者：山下 篤（宮崎大学医学部病理学講座 構造機能病態学分野 助教）

座 長：佐田 政隆（徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学 教授）

## 研究課題3

15:15~15:35

動脈硬化発症におけるFXa-PARsシグナルのマクロファージ活性化調節機構の解明

演 者：福田 大受（徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学 特任講師）

## 研究課題4

15:35~15:55

トロンビン活性化を促進する新しい凝固・血栓形成機構の解明

演 者：藤田 佳子（信州大学医学部 生理学教室 助教）

閉会挨拶 北村 惣一郎（循環器病研究振興財団 理事長）

## バイエル循環器病研究助成について

- ◆ 1993年よりバイエル薬品株式会社からの寄付により実施している研究助成です。年度毎に研究テーマを定め、少壮研究者の独創的または萌芽的研究に対し助成を行っています。
- ◆ 研究助成金は、500万円が1件、250万円が2件です。
- ◆ 研究テーマ、募集期間等の詳細については、毎年12月初旬に財団ホームページ (<http://www.jcvrf.jp>)にて情報を公開しています。

## 公益財団法人 循環器病研究振興財団について

- ◆ 当財団は、昭和62年10月、厚生大臣(当時)の認可を受けて設立された特定公益増進法人です。
- ◆ 平成20年12月に施行された公益法人制度改革に伴い、平成24年3月19日に内閣府の認定を受け、同年4月1日付で公益財団法人に移行しました。
- ◆ 循環器病に関する調査研究を実施するとともに、研究の助長奨励及び研究成果その他の知識の普及を促進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。
- ◆ 主な事業内容は次のとおりです。

1	助成事業	① 公募研究助成 ② 指定研究助成 ③ 研究者・研修者助成
2	普及支援事業	① 研究成果発表 ② 学術活動支援 ③ 移植医療支援 ④ 予防啓発活動
3	国庫補助金事業	厚生労働科学研究(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究)推進事業
4	調査研究事業	



公益財団法人 循環器病研究振興財団  
〒565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1  
(国立循環器病研究センター内)  
TEL:06-6872-0010 FAX:06-6872-0009  
<http://www.jcvrf.jp>